



AQU 先端テクノロジー総研 《ニュースリリース》 2012/4/18

報道関係者各位

お世話になっております。

AQU 先端テクノロジー総研と申します。

ニュースリリースをお送りしますので、よろしくお願いいたします。

**電子書籍、ソーシャルリーディングが普及のカギ
コマース連携で、関連ビジネス拡大へ
AQU、ビジネス調査報告書を発刊！**

ソーシャルリーディング、電子書籍ビジネスの新潮流と市場戦略に関する調査

-電子書籍コマース関連ビジネスの動向と新事業開発戦略-

<http://www.aqu.com/social-reading/>

<http://www.aqu.com/aqu-news/2012-4-18.pdf>

<http://www.aqu.com/social-reading/sample-1.pdf>

<http://www.aqu.com/>

ニュースリリース

内容サンプル

AQU メインページ



**電子書籍、ソーシャルリーディングが普及のカギ
コマース連携で、関連ビジネス拡大へ
AQU、ビジネス調査報告書を発刊！**

Facebook、Twitterなどのソーシャルメディアが一般に広く普及してゆく中で、**今後の電子出版、電子書籍の普及のけん引役となる、とみられるのが、ソーシャルリーディングです。**

ソーシャルリーディングは、読書体験の共有を加速、新しい読書文化の創造につながるだけでなく、ソーシャルメディアとの連携、ソーシャルコマースなどの周辺ビジネスを創出させます。

電子書籍端末の普及、ソーシャルリーディングの拡がり、セルフパブリッシャーの台頭、といった動きは**ユーザー参加型のビジネスモデルや、電子書籍コマース(ソーシャルコマース)、エキスパートビジネスなどの可能性を感じさせています。**

このように電子書籍ビジネスの新展開が予想される中、**先端ビジネスリサーチの AQU 先端テクノロジー総研は、『ソーシャルリーディング、電子書籍ビジネスの新潮流と市場戦略に関する調査』調査報告書を発刊いたしました。**最先端の市場動向、ビジネスモデル等を調査するとともに、さまざまなビジネスチャンスを取り上げ、今後のアクションプランにつながる分析提言を行いました。

米国の電子出版市場は、近年急速に立ち上がっています。**2010年は前年の約3倍の、446(百万ドル)、そして、2011年は前年の約2倍の970(百万ドル)、約10億ドルとなりました(出版社協会データを参考)。**今後の市場展望としては、成長率は、やや鈍るものの、引き続き高成長が見込まれています。また米オバマ大統領が 4 月に、**起業を促進する法案、クラウドファンディング法(Jumpstart Our Business Startups Act)にサインし、正式な法律として発効したことから、米国では今後、電子書籍ビジネスに参入する個人、ベンチャー等がさらに増加するとともに、エストリビューターなどの関連ビジネスも拡大するとみられています。**

いっぽう日本でも、国が後押しする形で出版物の電子化が進められつつあり、スマートフォン、タブレット端末、電子書籍専用端末などの普及、そして電子書籍販売プラットフォームの拡がりを背景に、電子書籍がより身近になりつつあります。

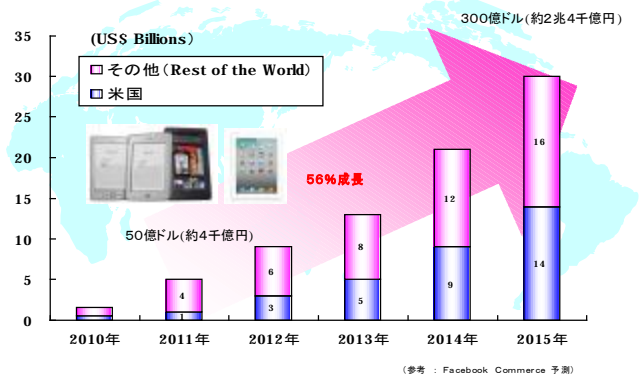
電子書籍ビジネスは世界的な新潮流となりつつありますが、人と同じことをするのではなく、**個人、会社の持ち味を生かした取り組みが大切です。**また意外な分野、ニッチ市場をねらうことも大切で、たとえば、米国の場合、オーディオブック市場(ダウンロード)はeBook市場の10分の1ほどですが、**年率25.5%の高成長となっています。**現在、EPUBでは音声合成を取り込んだ開発サービスが進められていますが、**コンテンツの工夫により、電子書籍は、シニア層や視覚障がい者の方々などに、広く普及してゆく可能性があり、こうした方面での取り組みも大いに期待される**ところ

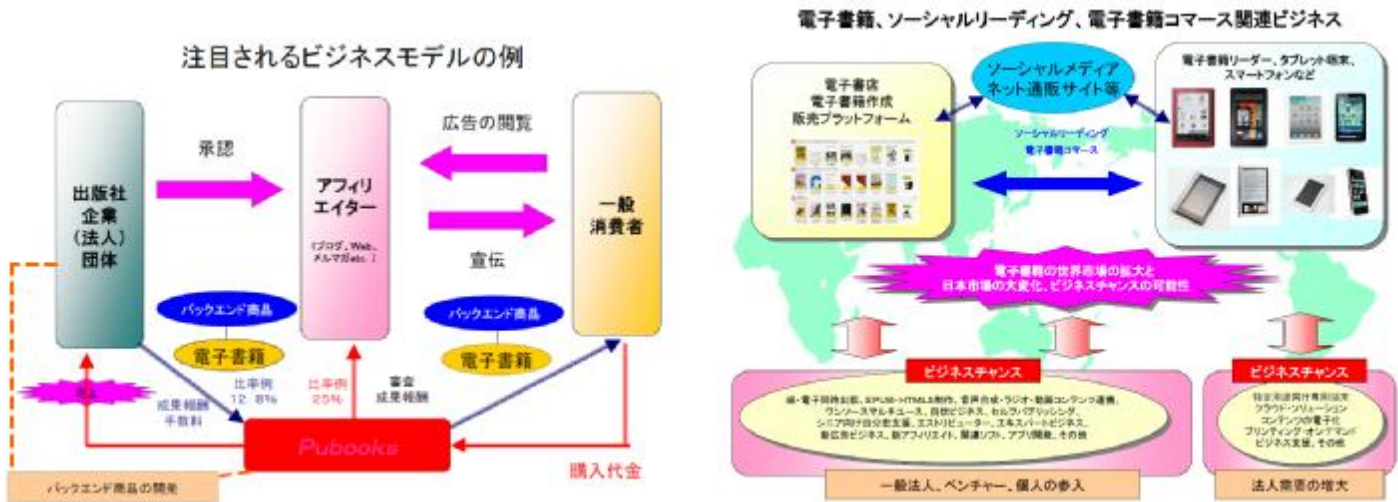
【調査ポイントの一例】

電子書籍、ソーシャルリーディングの近未来



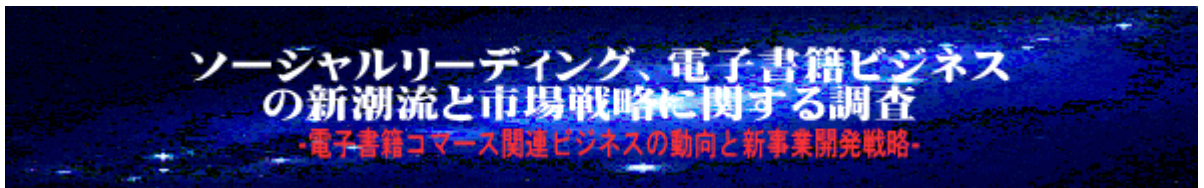
ソーシャルコマースの市場展望
電子書籍コマースも連動して拡大へ





【レポート概要】

■ 調査レポートタイトル



■ 2012 年 4 月 発刊

◆ 価格

セット定価 ¥126,000.- (本体 120,000.-、消費税 6,000.-)

■ 価格

- 報告書製本版 + CD(PDF電子データ) ¥120,000.- (本体) \6,000.- (消費税)
- 報告書製本版 のみ ¥75,000.- (本体) 3,750.- (消費税)
- CD(PDF電子データ) のみ ¥90,000.- (本体) 4,500.- (消費税)

■ レポート体裁 プリント製本 A4 版、PDF ファイル 253 頁

■ ISBN 978-4-904660-21-8

はじめに

米国の電子出版市場は、近年急速に立ち上がっている。2010年は前年の約3倍の、446(百万ドル)、そして、2011年は前年の約2倍の970(百万ドル)、約10億ドルとなった(出版社協会データを参考)。今後の市場展望としては、成長率は、やや鈍るものの、引き続き高成長が見込まれている。また米オバマ大統領が4月に、起業を促進する法案、クラウドフ

アンディング法 (Jumpstart Our Business Startups Act) にサイン。正式な法律として発効したことから、米国では今後、電子書籍ビジネスに参入する個人、ベンチャー等がさらに増加するとともに、エスクリビューターなどの関連ビジネスも拡大する。

いっぽう日本でも、国が後押しする形で出版物の電子化が進められつつあり、スマートフォン、タブレット端末、電子書籍専用端末などの普及、そして電子書籍販売プラットフォームの拡がりを背景に、電子書籍がより身近になりつつある。

Facebook、Twitterなどのソーシャルメディアが一般に広く普及してゆく中で、今後の電子出版、電子書籍の普及のけん引役となる、とみられるのが、ソーシャルリーディングである。ソーシャルリーディングは、読書体験の共有を加速、新しい読書文化の創造につながるだけでなく、ソーシャルメディアとの連携、ソーシャルコマースなどの周辺ビジネスを創出させる。電子書籍端末の普及、ソーシャルリーディングの拡がり、セルフパブリッシャーの台頭、といった動きはユーザー参加型のビジネスモデルや、電子書籍コマース(ソーシャルコマース)、エキスパートビジネスなどの可能性を感じさせている。

当調査では、このような電子書籍ビジネスの新展開が予想される中、最先端の市場動向、ビジネスモデル等を調査するとともに、さまざまなビジネスチャンスを取り上げ、今後のアクションプランにつながる分析提言を行った。

市場調査分析としては、電子出版開発ツール&サービスの動向を含めた電子出版、電子書籍の市場動向と市場展望。続いて、ソーシャルリーディング市場、電子書籍端末市場の動向と市場展望。また、プリンティング・オンデマンド、エスクリビュートビジネス、エキスパートビジネスなどの電子書籍ビジネス関連市場の動向と展望。さらに、セルフパブリッシュの新潮流と新ビジネス、ネットとリアルとの融合によるビジネス展開などの電子出版ビジネス参入法を取り上げた。

そして、アマゾン、アップル、グーグルなどの電子書籍端末系企業の動向、海外における最新マーケティングノウハウの動向、シニア需要もとらえた電子書籍の需要家動向について、調査分析した。

当調査が貴社のビジネス開発、研究開発、製品サービス開発に少しでも寄与できたら幸いである。

AQU先端テクノロジー総研

目次

はじめに 調査概要

第一章. 電子出版、電子書籍の市場動向と市場展望 1

1. 電子出版、電子書籍の市場の動向と今後の市場展望 2
 - (1). これまでの市場動向と未来市場創造の視点 2
 - (a). 電子書籍の世界的潮流と日本市場、日本企業の現実 2
 - (b). 未来からの視点で大胆なビジネスモデルを構築へ 2
 - (c). ソーシャルリーディングで新文化を創造する 4
 - (2). 米国における電子出版市場の動向 6
 - (3). 日本における電子出版市場の動向 7
 - (4). 出版における電子デジタル化の動き 8
 - (a). 印刷ものからデジタル化へ 9
 - (b). 一般出版物の販売チャネルの動向 9
 - (c). デジタルデバイスの動向 11
 - (d). ワンソースマルチユースの動向 12
 - (e). 書籍出版のデータベース化の動向 12
 - (f). EPUB3の動向 13
 - (5). 市場規模と今後の市場予測 15
 - (a). 電子書籍、電子雑誌の市場規模と市場予測 15
 - (b). 月刊誌、週刊誌の電子化展望 16
 - (c). 今後のビジネス開発のポイント 17
 - (6). 注目される海外企業の動向と今後の展望 20
 - (a). アマゾンの電子書籍ビジネス戦略 20
 - (b). アップルの電子書籍ビジネス戦略 20
 - (c). グーグルの電子書籍ビジネス戦略 22
 - (d). 日本企業の望まれるビジネス戦略 23
2. 電子出版開発ツール&サービスの動向 25
 - (1). 電子カタログ、パンフレット、個人出版向け 25
 - (2). EPUB制作ツール 27
 - (3). アプリ大量販売向け 28
 - (4). 各種プラットフォーム向け 30
 - (5). その他、広告配信の可能性 31
3. 主要電子ストアの動向 32
 - (1). パピレス(パピレス) 32
 - (2). eBookJapan(イーブックイニシアティブジャパン) 33
 - (3). Reader Store(ソニー) 33
 - (4). BookLive!(ブックライブ) 33
 - (5). GALAPAGOS STORE(シャープ) 34
 - (6). BookWebPlus(紀伊国屋書店) 34
 - (7). honto(トゥ・ディファクト) 34
 - (8). MAGASTORE(電通、ヤッパ) 34
 - (9). その他 35

第二章. ソーシャルリーディング市場 37

1. 電子書籍とソーシャルリーディング 38
2. ソーシャルリーディングの概要 39

3. 読者、著者、出版社、プロガー、司書等の交流と新刊キャンペーン 40
4. ソーシャルリーディングの進化 42
5. ソーシャルリーディング3.0 44
6. ソーシャルリーディングのビジネスモデル 45
7. ソーシャルリーディング広告ビジネスの展望 46
8. ソーシャルリーディング関連サービスの動向 48
 - (1). Great Books 48
 - (2). Goodreads 49
 - (3). ブクログ 50
 - (4). ニコニコ静画 51
 - (5). ブクペ 51
 - (6). ツィパブ 52
 - (7). ブックリー 52
 - (8). クリッピー 53
 - (9). 読書メーター 54
 - (10). シェアリーダー 54
 - (11). Amazion 55
 - (12). Kobo 56
 - (13). その他(ブックルック、東京大学) 56

第三章. 電子書籍端末市場の動向と市場展望 60

1. 電子書籍端末の概要 61
2. 汎用端末と専用端末 62
3. 電子書籍端末市場の動向と市場予測 64
4. 電子書籍端末市場の種類別動向と市場展望 65
5. 電子書籍端末のシェア動向、Kindleのシェア動向 66
6. タブレット端末の市場規模と予測 68
7. タブレット端末のシェア動向 70
8. スマートフォンの市場規模と予測 71
9. スマートフォンのシェア動向 74
10. 海外における電子書籍サービスの動向 75
11. 日本における電子書籍サービスの動向 78
12. 今後の電子書籍端末と電子書籍サービスの展望 85
13. その他関連情報 86

第四章. 電子書籍ビジネス関連市場の動向と展望 87

1. 自費出版プラットフォーム 88
2. 音声合成ソフトサービス 90
3. 電子書籍広告ビジネス、アフィリエイトビジネス 93
4. 自炊(電子書籍化)ビジネス 96
5. プリンティング・オンデマンド 100
6. エストリビュータービジネス 102
7. エキスパートビジネス 104
8. 情報起業・情報商材ビジネス 105
9. その他関連情報 107

第五章. 電子出版ビジネス参入法 (事業開発) 108

1. 米国におけるセルフパブリッシングの台頭と支援ビジネス 109
2. キンドルの日本市場参入と今後の電子出版ビジネス 110
3. 電子書籍販売サイトの比較とポイント 111
4. 電子書籍ビジネスのアクションプラン 120
5. PDF、EPUBを意識したコンテンツづくり 122

- 6. スマートフォンを意識した取り組みと戦略 **123**
- 7. その他関連情報(ビジネスモデル) **125**

第六章. 新電子出版プロジェクト、エストリビューートビジネスの動向 **126**

- 1. ドミノプロジェクト(アマゾン、セス・ゴードン氏)の要点 **126**
- 2. セルフパブリッシュの新潮流と新ビジネス **128**
- 3. エストリビューートビジネスの動向 **130**
- 4. バイラル、パーミッションを駆使した見込み客の獲得 **133**
- 5. 一人のTrueFanから、一万人のStrangerへ **135**
- 6. Work3. 0、新しい時代の生き方 **136**
- 7. ネットとリアル融合によるビジネス展開 **138**
- 8. 電子書籍による見込み客開拓の提案 **140**
- 9. その他関連情報(印税、販売手数料) **146**

第七章. 電子書籍端末系企業編 **148**

- 1. Amazon、日本市場参入のインパクト **149**
- 2. Apple、Amazon、Googleの今後の展開、展望 **150**
- 3. 主要電子書籍端末の比較 **152**
- 4. 電子書籍端末と電子書籍サイトの対応状況 **161**
- 5. 主要企業の戦略特徴、比較分析 **162**
- 6. 主要企業の戦略と動向 **170**
 - (1). KDDI **170**
 - (2). シャープ **172**
 - (3). ソニー **176**
 - (4). パナソニック **179**
 - (5). 東芝 **181**
 - (6). 楽天(Kobo) **183**
 - (7). Amazon **187**
 - (8). Apple **194**
 - (9). Barnes&noble **197**
 - (10). Google **200**
 - (11). その他 **202**

第八章. 海外における最新マーケティングノウハウの動向 (エキスパートビジネス) **215**

- 1. インターネットマーケティング戦略 **216**
- 2. ネットビジネスの最先端ノウハウ **218**
- 3. エクスパートビジネスにおける電子出版戦略 **224**
- 4. エクスパートビジネスの成功事例とポイント **226**
- 5. エクスパートビジネスのアクションプランと提案 **230**
- 6. マインドセット、フレームワーク、商品企画 **231**
- 7. 最先端ノウハウのリアルビジネスへの応用 **232**
- 8. その他関連情報 (注目されるハイパーリンク社のビジネスモデル) **235**

第九章. 電子書籍の需要家動向 **238**

- 1. 電子書籍に関する調査結果とポイント **239**
- 2. シニア向け電子書籍ニーズの動向 **247**
- 3. オフィス文書の電子書籍化 **250**

【主な図表】

- 図表 1. 米国における電子出版の市場規模予測
- 図表 2. 日本における電子出版の市場規模予測
- 図表 3. 米国における印刷物のデジタル化
- 図表 4. 米国における出版物の販売チャネル
- 図表 5. 日本における出版物の販売チャネル
- 図表 6. 米国におけるデジタルデバイスの出荷数
- 図表 7. 米国におけるeBookを読む端末
- 図表 8. 日本における電子雑誌の市場規模予測
- 図表 9. 日本において注目されるビジネスモデル
- 図表 10. 注目される電子出版開発ツール
- 図表 11. 電子書籍、ソーシャルリーディングの近未来
- 図表 12. ソーシャルリーディング広告のサンプル
- 図表 13. 電子書籍、ソーシャルリーディング、電子書籍コマース関連ビジネス
- 図表 14. ソーシャルリーディング関連サービス
- 図表 15. 電子書籍専用端末とタブレット型端末
- 図表 16. 電子書籍端末の分類
- 図表 17. 電子書籍専用端末の市場規模推移と予測(世界市場)
- 図表 18. 電子書籍専用端末の市場規模推移と予測(日本市場)
- 図表 19. Kindleのシェア推移
- 図表 20. 米国におけるタブレット端末と電子書籍専用端末の普及度
- 図表 21. タブレット端末の市場規模と予測(国内市場)
- 図表 22. タブレット端末の市場規模と予測(世界市場)
- 図表 23. タブレット端末のシェア
- 図表 24. スマートフォンの市場規模(国内市場)
- 図表 25. スマートフォンの市場規模(世界市場)
- 図表 26. 海外における電子書籍サービスの動向
- 図表 27. 日本における電子書籍サービスの動向
- 図表 28. 自費出版プラットフォームの市場概要と分析
- 図表 29. 音声合成ソフトサービスの市場概要と分析
- 図表 30. 電子書籍広告ビジネス、アフィリエイトビジネスの市場概要と分析
- 図表 31. 自炊(電子書籍化)ビジネスの市場概要と分析
- 図表 32. プリンティング・オンデマンドの市場概要と分析
- 図表 33. エストリビュートビジネスの市場概要と分析
- 図表 34. エキスパートビジネスの市場概要と分析
- 図表 35. 情報起業・情報商材ビジネス、アフィリエイトビジネスの市場概要と分析
- 図表 36. 個人でも出版販売可能な電子書籍サイト
- 図表 37. 大手書店・出版社等の電子書籍販売サイト
- 図表 38. 無料で読める電子書籍サイト
- 図表 39. 電子書籍ビジネスのアクションプラン
- 図表 40. 携帯電話の出荷台数予測(世界)
- 図表 41. Apple、Amazon、Googleの分析表
- 図表 42. 主要電子書籍端末の比較
- 図表 43. 電子書籍端末と主な電子書籍サイトの対応状況
- 図表 44. 主要企業の戦略特徴、比較分析
- 図表 45. ネットビジネスにおける戦略的フロー
- 図表 46. 最先端ノウハウ概要一覧
- 図表 47. エキスパートビジネスの成功事例一覧
- 図表 48. エキスパートビジネスの戦略的フロー

※お問い合わせ連絡先

株式会社 AQU 先端テクノロジー総研

<http://www.aqu.com/>

〒260-0027 千葉市中央区新田町 36-15

千葉テックビル 6F FLPC

TEL 043-204-1258

FAX 043-204-1316

子安、那須

info@aqu.com
